TECHNIX ADVANCED SMART CARTRIDGE

TASC for KAWASAKI ZX-25R
2021～

ノーマルフロントフォークにダンピングアジャスターを後付け！
高機能カートリッジフォークへ ZX-25R をアップグレード！

TASC 内部イメージ

TASC for KAWASAKI ZX-25R '21-　¥145,200（税抜 ¥132,000）　TASCZX25R

TASC は部品単品での販売はしておりません。TASC の組込みには高度な技術を要するため、弊社にて組込み作業を行います。
TASC 施工の際に純正部品への加工が必要になりますのでご了承ください。表示価格には組込み工賃が含まれております。

TASC 組込み時に消耗部品の交換料金 ¥8,580（税抜 ¥7,800）
交換部品：スライドメタル、ガイドメタル、ダストシール、オイルシール（ダストシール、オイルシールは SKF）

ノーマルフォークスペック

- ダンピングアジャスター 非装備
- 片側カートリッジ式

▶

TASC フォークスペック

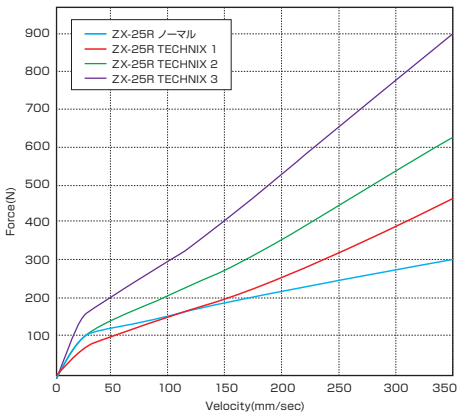
- 伸側 ダンピングアジャスター
- 圧側 ダンピングアジャスター
- カートリッジ式 高性能積層シム
- TASC スプリングプリロードアジャスター
- 専用 フォークスプリング

ストリートからスポーツ走行まで　理想的なライディングを具現化

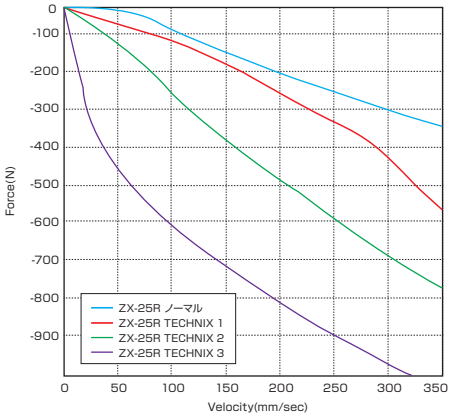
並列水冷 4 気筒エンジンを搭載するスーパースポーツモデルの Ninja ZX-25R だがフロントフォークには調整機能が無い SFF-BP を採用する。
中･低速域では路面への接地感も感じられるが、ブレーキングなどでのダンパーボリュームが乏しい為、奥まで一気にストロークしてしまい、ハンドルが切れ込んでしまう場合も。
また、 1G 状態での沈込み量が多い為、ストローク感を感じにくくなっている。
そこで Technix では ZX-25R 用 TASC キット開発。積層シム型バルブシステムを用い完全カートリッジ化。片側をコンプレッションダンパー、もう片側をリバウンドダンパーの左右独立調整式システムに大きく変更。スプリングレートも見直し最適化を図り、ダンピングにワイドな調整幅を持たすことで、**ストローク全域で接地感が増し**、ストリートからスポーツ走行まで幅広いシチュエーションでワンランク上の上質な走りが可能に。

ダイノテストと実走行テストで、様々なライディングフィールドのセッティングデータをチャート化し仕様を決定しています。

ZX-25R TASC コンプレッションの比較例



ZX-25R TASC リバウンドの比較例



STREET Set
低速、低荷重でも乗り心地を損なわず、小さなギャップ通過時の突き上げも確実に吸収しライダーへの不快感を大幅に軽減。
フロントタイヤが路面に留まるよう伸び側減衰を若干効かせ気味にセット。

WINDING Set
低速域ではもちろんのこと、中速域でも、しなやかでいて、動きすぎることがなくしっかりとサスペンションが仕事をしているため、
積極的にバイクを旋回させるワインディング走行のコーナリング中でも前後のピッチングを抑え、自在なハンドリングを実現。

弊社テストでは、リアショックを「NITRON　R3 シリーズ」を装着してテストしております。車体のバランスを取るために同ショック又は同等の社外品への交換を推奨致します。
同ショックを装着の場合には、各ステージごとのリアショックセットアップデータの提供も可能です。

Technix racing suspension
有限会社テクニクス　〒344-0122 埼玉県春日部市下柳 43-1　TEL: 048-795-4423　FAX: 048-795-4424　E-mail：shock@technix.jp　URL: www.technix.jp

[ご注意]：製品の改良・相場の変動により、価格・仕様は予告無く変更される場合があります。掲載の色調は環境により実際と異なる場合があります。